

山西省・日本 CDM 研究会（ワークショップ）のご案内

2005.8.18

東北大学 経済学研究科 教授 大村泉

東北大学 東北アジア研究センター 教授 明日香壽川

各位

このたび、中国山西省と東北大学との共催で、CDM に関するワークショップを山西省太原市で開催することになりました。中国、特に中国のエネルギー基地である山西省での CDM は、日本にとっても地球社会全体にとっても大きな意味を持つと思われます。また、エネルギー安全保障、環境保全、そしてビジネスという側面でも山西省は日本にとって重要な地域です。

ご案内が遅くなって恐縮ですが、皆様の奮ってのご参加をよろしくお願いいたします。

・会議名：山西省・日本 CDM 研究討論会

・目的：日中両国、特に山西省の関係者に情報および交流の場を提供し、企業同士のマッチメーキングなどを行うことによって具体的な CDM プロジェクト案件形成に貢献する。

・日時：2005 年 9 月 8 日

・場所：中国山西省太原市 山西省政協賓館

（住所：太原市東緝虎營 35 号 郵便番号：030009 電話：+86-351-3030988）

（太原市は北京から飛行機で約 1 時間）

・主催：

中国：山西省企業連合会、山西省企業家協会、山西財經大学、山西經濟管理幹部学院

日本：東北大学、地球環境戦略研究機関（IGES）

・協力：中国再生可能エネルギー産業協会（CREIA）

（運営および通訳などでは株式会社「超え」も協力）

・参加者：中国からは中国政府関係者（発展和改革委員会、科学技術部など）と山西企業連合会に属する大手企業経営者（約 80-90 人程度）（参加者リストあり）。日本からは、政府関係者、企業、研究者などを予定。

・日程：

午前

開会挨拶：紀馨芳（山西省企業連合会会長、前山西省副省長）

1.世界および中国における CDM の現状 呂学都（科学技術部、CDM 理事会メンバー）

（国家發展改革委員会国家気候変化対策協調小組の李麗艶および日本政府関係者も出席・挨拶の可能性あり）

2.山西省の現状と CDM の可能性 席宝山（山西經濟管理幹部学院副院長）

3.中国における CDM の典型事例-経験と教訓 林伟（中国再生可能エネルギー産業協会 CREIA）

午後

- 4.日本の CDM 案件形成支援の仕組み 飯岡眞一(地球環境戦略研究機関 IGES)
- 5.河北省日中 CDM センターの成果 蔣棟(河北省日中 CDM センター)
- 6.CDM 案件形成のポイント 増田正人(日本炭素基金 JCF 常任顧問)

・閉会挨拶：大村泉(東北大学経済学研究科教授)

(中国側参加企業には、事前に案件候補に問するアンケートを実施しています。当日は、このアンケートの結果や具体的な案件候補に関する情報をもとにした討議、そして企業間個別ミーティングも計画しております。なお、講演に関しては、講演者および講演題目の変更の可能性もありますのでご了承ください。会議の詳細は別途参加される方に送付させていただきます)

・参加費：9000 円

(渡航、北京から会場までの移動、宿泊等は各参加者にて手配・負担下さい。なお、ホテルに関してはご紹介可能です)

・参加申し込み：

会社・機構名/業種、参加者氏名、所属部署、連絡先(住所、電話、ファックス、Email) 御社が山西省や中国で事業参加を期待する分野・技術(および地域) 御社が CDM の体制等に関して山西省や中国政府に期待・要望したい事項、山西省で個別ミーティングの設定を希望する企業の業種および具体的な企業名、などを、東北大学明日香(asuka@sal.tohoku.ac.jp)までご連絡下さい(CC：で解澤春 zechun@cir.tohoku.ac.jp にもお願いいたします)

・申し込み期限：2005 年 8 月 30 日(水)

注：中国の CDM 事業に対する要望・期待等：中国側から「効率良く協力・連携して行くために是非日本側の要望・期待・重点等を知りたい」との要請を受けています。申し込まれない方も含めまして忌憚の無いご意見やコメント等を頂きたく、よろしくお願い致します。なお、コメントなどは東北大学でとりまとめた上、個人および個別企業の情報に触れない範囲での利用に限定させていただきます。

・本件に関する連絡、問い合わせ先：

東北大学 東北アジア研究センター 明日香壽川

Tel&Fax: 022-795-7557 Email: asuka@sal.tohoku.ac.jp

東北大学 学際高等研究センター 解澤春

Tel: 022-795-5763 Fax: 022-795-7810 Email: zechun@cir.tohoku.ac.jp

・東北大学と山西省との交流に関して：

東北大学と山西省との CDM などに関するこれまでの交流の歴史については下記 URL をご参照ください。

<http://www.cir.tohoku.ac.jp/omura-p/>

以上